

泉崎南東北診療所 5月 診療のご案内

【お願い】発熱症状、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）、味やにおいを感じない（味覚障害）などの症状がある方は、医療機関を受診する前に必ずかかりつけ医または県の「受診・相談センター」（電話0120-567-747）へ連絡してください。

	月	火	水	木	金	土	日/祝祭日
午前 受付時間	小林利男	小林利男	内藤 梓	小林利男	内藤 梓	総合南東北病院	
8:30～ 11:30	整形外科・内科	整形外科・内科	消化器内科・外科	整形外科・内科	消化器内科・外科	心臓血管外科	
	内藤 梓		内藤 梓	榎本 彩乃	内藤 梓		
	消化器内科・外科		消化器内科・外科	眼科	第2.4土曜日消化器 内科・外科		
			八木正樹				
				予約制（事前に電話または窓口 でご予約下さい）			
				小児科			
午後 受付時間	北原正樹	小林利男	内藤 梓	小林利男	内藤 梓	小林利男	
13:30～ 16:00	内科・形成・皮膚	整形外科・内科	消化器内科・外科 14:30受付終了	整形外科・内科	消化器内科・外科	第1土曜日診療 整形外科・内科	
(水曜は 14:30まで)	緑川博文	内藤 梓		内藤 梓		内藤 梓	
	5/1のみ診療 心臓血管外科	消化器内科・外科		消化器内科・外科		第2.4土曜日消化器 内科・外科	
	月曜日午後 (14:00～16:00)			八木正樹		小鹿山博之	
				小児科		第3土曜日の診療内 科・眼科	

※都合により診療時間や医師の変更がある場合がありますので、詳しい診療案内等はお問合せ下さい。

電話53-2415 電話受付時間 8：30～17：00

※日曜・祝祭日・年末年始の休日の当番医は0248-23-9909
(しらかわ情報センター)で確認いただけます。

《成人用肺炎球菌ワクチンのお知らせ》

泉崎南東北診療所では、「成人用肺炎球菌ワクチン」の定期接種を実施しています。

肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぐワクチンです。定期接種としての公費助成を受けるためには、対象となる年齢や条件があります。また予約制になりますので、詳しくは受付までお問合せ下さい。

～編集後記（広報委員のつぶやき）～

例年より早く咲き始めた桜もあっという間に満開を迎え、施設内でも利用者さんと一緒に花見を楽しむことが出来ました。新年度を迎えるにあたり行事が多く忙しい時期かと存じます。皆様、お体に気をつけてお過ごしください。

泉崎南東北リハビリテーション・ケアセンターも心新たに地域の方々とも連携を図りながら、さらなる発展へ向け精進していきますのでよろしくお願ひいたします。

◆個人情報保護方針に基づき、写真等は了承を得て掲載しています



いずみざき南東北

第 155号 (令和 5年 5月発行)



No.4282-ISO 9001
No.E2123-ISO 14001
IS09001・IS014001 認証取得

◆泉崎南東北診療所

◆泉崎南東北
リハビリテーション・ケアセンター
住所：泉崎村大字泉崎字山ヶ入101
電話：0248-53-2415

ホームページも随時更新中なので、ぜひご覧ください！

<http://www.izumizaki-rehabili.com/>

◆泉崎南東北居宅介護支援事業所

◆泉崎南東北訪問看護ステーション
住所：泉崎村大字泉崎字山ヶ入101
(泉崎村総合保健福祉センター内)
居宅電話：0248-54-1888
訪問看護電話：0248-53-3533

休診



= 花粉症とは =

花粉症は体内に入った花粉に対して人間の身体が起こす異物反応です。これを免疫反応と言います。つまり、体内に侵入した花粉を異物と認識し、この異物に対する抗体を作り再度侵入した花粉を排除しようとする反応です。一般的には免疫反応は身体にとって良い反応ですが、時には免疫反応が過剰になり、生活に支障が出てしまいます。このように身体にとってマイナスに働いてしまう場合がアレルギーになります。花粉の場合には花粉を排除しようとして、くしゃみや鼻水、涙という症状がありますが、これらの症状が強く出過ぎるために生活の質が低下してしまいます。また、シラカンバ花粉症など、スギ・ヒノキ以外の花粉症では花粉によって皮膚が荒れる、咳や喘息が起きる、リンゴなどバラ科の果物を食べると口の中が腫れたり、かゆくなったりすることがあります。

花粉が体内に入てもすぐに花粉症になるわけではありませんし、アレルギーの素因を持っていない人は花粉症にはなりません。身体の中に花粉が入るとアレルギー素因を持った人はその花粉（抗原）に対応するための抗体を作ります。この抗体はIgE抗体と呼ばれるもので、花粉によって異なる抗体が作られます。人によって期間は違いますが 数年から数十年花粉を浴びるとやがて抗体が十分な量になり、この状態を感作が成立したと言います。この後に再び花粉が身体の中に入ってくると、くしゃみや鼻水、涙などの花粉症の症状が出現します。これが花粉症の発症です。近年は飛散する花粉量が増加しているために、感作までの期間が短くなり、小さな子供でも花粉症にかかるようになりました。花粉症患者が増加している要因として、飛散する花粉数の増加、母乳から人工栄養への切り替え、食生活の変化、腸内細菌の変化や感染症の減少などが指摘されている他、大気汚染や喫煙なども花粉症患者の増加に影響しているとされています。

また花粉症の症状と関連性の強いものの一つとしてタバコを指摘する報告がある他、換気の悪い部屋でのストーブやガスレンジなどの燃焼による室内環境の汚染も花粉症の症状悪化に関係するとの指摘もあります。さらに春先の黄砂が花粉症の症状を悪化させる可能性が指摘されています。

～お知らせ～

新型コロナウィルス感染症の拡大を防止するため、次のような取り組みを行っております。ご理解とご協力をお願いいたします。

【診療所】

- 診察を受ける方および付き添いの方全員のマスク着用、手の消毒、検温をお願いしております。
- 診療所内の消毒と換気を毎日実施しております。

【老健施設】

- 原則として、入所者への面会・外泊を禁止しております。
- 通所リハビリ利用者に毎日の体温測定と検温を実施しております。
- 施設内および送迎車両の消毒と換気を毎日実施しております。
- 泉崎公開講座の開催は当面見合わせます。何卒ご了承下さい。

5月号もくじ

- ①コラム
- ②診療所
- ③看護
- ④通所
- ⑤入所
- ⑥リハビリ
- ⑦編集後記
- ⑧お知らせ

通所リハビリ



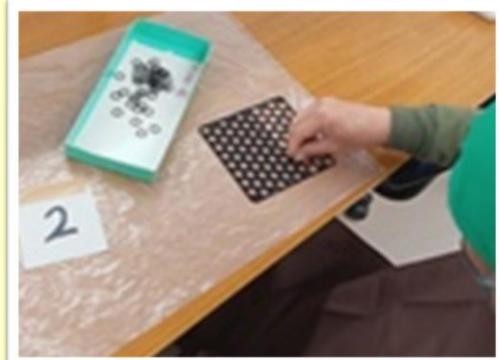
入所



リハビリテーション



～就労支援の取り組み～



リハビリでは利用者様がどのような生活をしたいのか聞き取り支援しております。今回は通所リハビリに通う利用者様が仕事をしたいという目標に対し、就労支援事業所様と連携を図り支援してきました。実際に今後働く職場を体験し、片麻痺があっても出来る仕事を探し提案してきました。